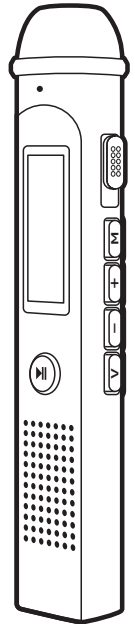


STAYER

取扱説明書

IC レコーダー マイク型

この度はICレコーダー マイク型をご購入頂き、誠に有難う御座います。ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。また、お読みになった後は大切に保管してください。



- ・保証書は「お買上げ日・販売店」等の記入を確かめ、大切に保管してください。
- ・この取扱説明書に載っている画面の表示は実際のもので多少異なる場合があります。

安全上のご注意	P3・4
各部名称	P5
画面表示名称	P6
充電をする	P7・8
電源オン/オフ	P9
音量調整	P10
ボイス録音	P11
ボイス録音中ボタンロック	P12
ボイス録音再生	P13
ボイス録音再生 録音フォルダー切り換え	P14
ボイス録音/音楽ファイルの削除	P15
音楽再生	P16・17
A-B間リピート再生	P18
ワイドFMラジオ	P19～26
設定	P27～31
故障かも…と思ったら	P32
アフターサービスとお問い合わせ	P33
製品仕様	P34
保証書	P35

【安全上のご注意】

安全のため必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」、「注意」の2つに区分されています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵記号の意味



この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例)
「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。



例)
「電源プラグを抜く」を表す絵表示



警告



・煙や異臭、異音が出たら、火災や感電の原因となります。充電器と接続している場合などはUSB端子を抜き、弊社サポートへお問い合わせください。



・充電電池の液漏れ、電池の膨張(本体の膨張)などが見受けられたら、素手で触らず、弊社サポート、修理受付までお問い合わせください。



・浴室などの水場で使用しないでください。また汗による湿気にもご注意ください。火災や感電や腐食の原因となります。



・温度が非常に高いところで充電したり、放置しないでください。火災や感電の原因となります。



・子供だけで使用したり、乳幼児の手の届くところに保管しないでください。けがや感電の原因となります。

【安全上のご注意】



警告



・分解・改造はしないでください。点検や修理は修理受付窓口へご依頼ください。けがや感電の原因となります。



・運転中には使用しないでください。交通事故の原因となります。



・強い衝撃を与えたり、機器が壊れた状態で使用しないでください。火災や感電の原因となります。



注意



・はじめからボリュームを上げすぎないでください。突然大きな音が出て、耳を痛める原因となります。



・汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。シンナーやベンジンは使用しないでください。本体表面を傷めることがあります。



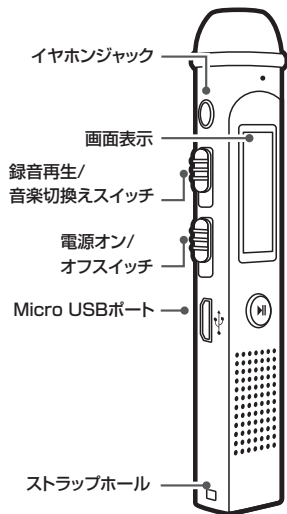
・航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。誤動作による事故の原因となることがあります。



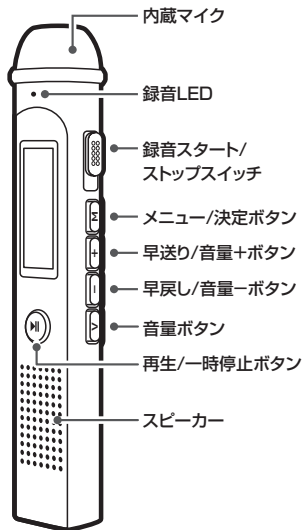
・ペースメーカーなど医療機器を使用している場合は事前に医師に相談してください。医療用電気機器に影響を与えることがあります。

【各部名称】

本体左側

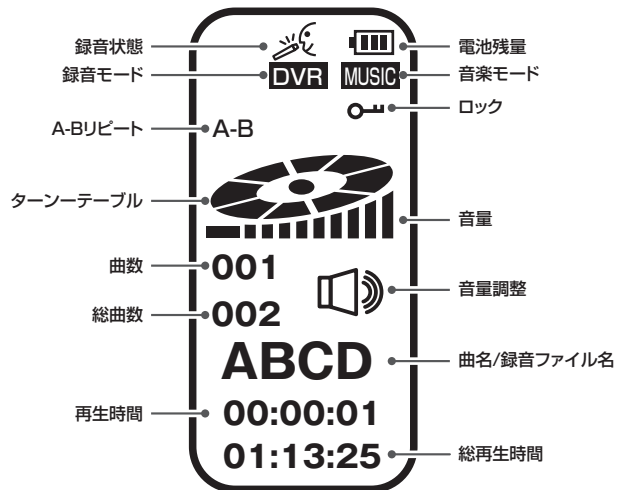


本体右側



【画面表示名称】

画面内

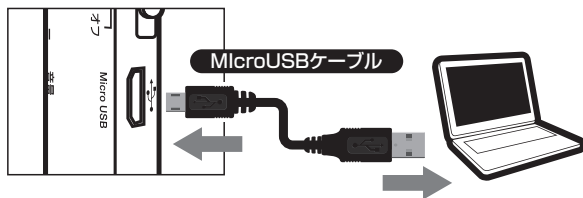


【充電をする】

ご使用前に本製品の充電を行ってください。

パソコンで充電する

- 1 本体側面のMicro USBポートに付属のMicro USBケーブルを差します。



- 2 パソコンのUSBポートにUSBプラグを差します。充電が開始されます。

充電中は、電池マークがループします。

充電が完了すると電池マークのループが停止します。

- 3 充電完了後、ICレコーダーをパソコンから取り外します。

Windowsの場合:

タスクバーにあるハードウェア取り外しアイコンをクリックしてICレコーダーを取り外してください。

Macの場合:

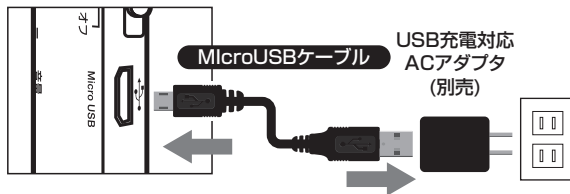
FinderのサイドバーのICレコーダーの取り外しアイコンをクリックしてください。

【充電をする】

ご使用前に本製品の充電を行ってください。

ACアダプタ(別売)で充電する

- 1 本体側面のMicro USBポートに付属のMicro USBケーブルを差します。



- 2 ACアダプタ(別売)のUSBポートにUSBプラグを差します。充電が開始されます。

充電中は、電池マークがループします。

充電が完了すると電池マークのループが停止します。

- 3 充電完了後、ICレコーダーをACアダプタ(別売)から取り外してください。

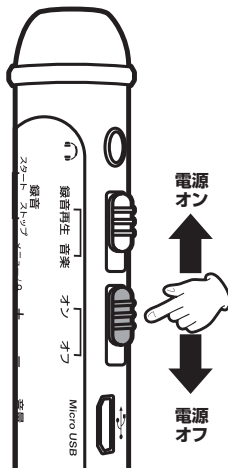
【電源 オン/オフ】

電源オン


電源オン/オフスイッチを
↑方向にスライドします。
液晶画面に“IC RECORDER”と
表示され電源が入ります。

電源オフ

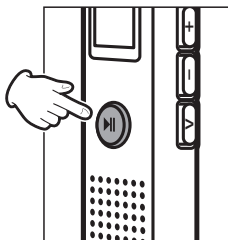
電源オン/オフスイッチを
↓方向にスライドします。
液晶画面に“SEE YOU”と表示
され電源が切れます。



再生/一時停止ボタン長押しで 電源オン/オフ

メイン電源がオンの状態で  ボタンを2秒長押しすることにより電源のオン/オフができます。







※メイン電源がオフの状態では動作しません



【音量調整】






1 電源を入れます。

ボイス録音/音楽ファイル再生時

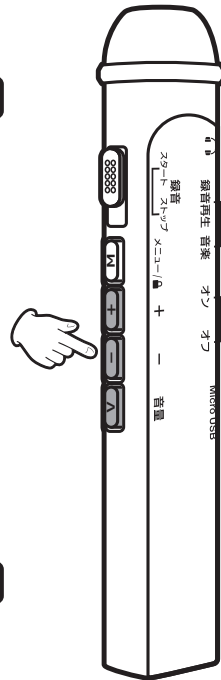
- 2  ボタンを押して音量調整モードにします。画面に  が点滅表示されます
- 3   ボタンでお好みの音量に合わせます。
- 4 音量調整が終わりましたら  ボタンを押して終了してください。画面の  が消えます。

※音量調整状態にしていると早送り/早戻し操作ができなくなります。

FMラジオ視聴時

- 2  ボタン2秒長押し  が点滅したら   ボタンで音量を調整します。
- 3  ボタン長押しすると音量調整が終了します。

※各種設定中10秒間操作を行わないと設定前画面に戻ります。





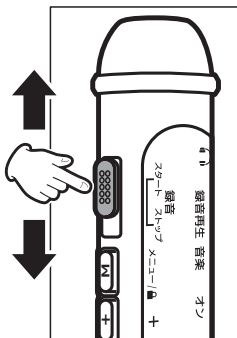
【ボイス録音】



1 電源を入れます。

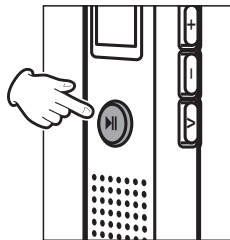
2 録音スタート/ストップスイッチを↑方向にスライドします。

ボイス録音が始まり、以下が表示されます。

- 1 録音LED (赤) が点灯
(LED点灯設定がオン時)
- 2 画面に  ボイスマークが表示
- 3 画面の  ターンテーブルが回転
- 4 画面に「録音」と文字表示
- 5 画面の録音経過時間が表示



3 ボイス録音中に  ボタンを押すと一時停止状態となります。画面には「一時停止」が表示されます。再度  ボタンを押すと一時停止が解除されボイス録音が再開されます。




4 ボイス録音を終了するには、録音スタート/ストップボタンを↓方向にスライドします。ボイス録音の終了と同時にボイス録音したデータが自動的に保存されます。


- ・ボイス録音ファイルの保存数は各フォーマット200ファイルとなります。
- ・200を超えると「フォーマット確認」と表示され保存ができません。
- ・新しく保存をしたい場合は、保存されているボイス録音ファイルを削除してください。
- ・ファイルを削除する前に、パソコン等にバックアップをおすすめします。


【ボイス録音中ボタンロック】

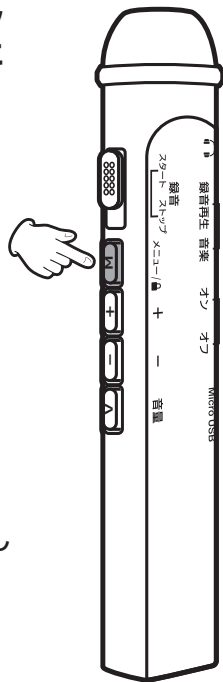
ボタンロック中は、ボタンにロックが掛かり誤って録音が停止することがありません。

ボタンロック中でも録音スタート/ストップスイッチをストップにするとボイス録音が停止は停止します。

1 ボイス録音中に  ボタンを2秒長押しするとボタンロックモードになります。

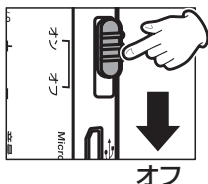
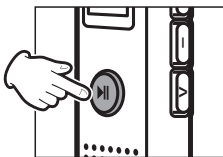
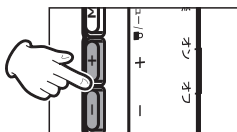
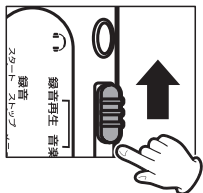
画面に  マークが表示がされます。

2 ボタンロックを解除するには、再度  ボタンを2秒長押しします。



【ボイス録音再生】

- 1 電源を入れます。
- 2 録音再生/音楽切り換えスイッチを↑方向にスライドさせ録音再生にします。
- 3 再生したいボイス録音ファイルを **+** または **-** ボタンで選択します。
- 4 **▶** ボタンを押すとボイス録音ファイルの再生が始まります。
- 5 終了するには、電源オン/オフスイッチを↓方向にスライドさせ電源を切ります。



【一時停止】

⏸ ボタンを押すと一時停止となります。一時停止を解除するには再度ボタンを押します。

【早送り/早戻し】

⏩ または **⏪** ボタンを長押しします。

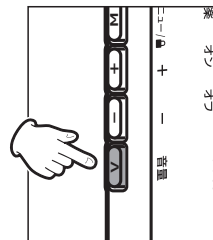
【ボイス録音再生 録音フォルダー切り換え】

本機は3つの音声録音モードをもっており、録音形式により保存される録音フォルダーが下記のように違います。

	方式	拡張子	録音フォルダー
音声録音	HQ	.MP3	/RECORD/ HQ
	NR	.WAV	/RECORD/ PCM(RNC)
	PCM	.WAV	
FM放送録音	FM	.MP3	/RECORD/HQ

録音再生時・録音フォルダーの切り換え方法

⏻ ボタンを2秒長押しする毎に、再生フォルダー「HQ」と「PCM」が切り換わります。



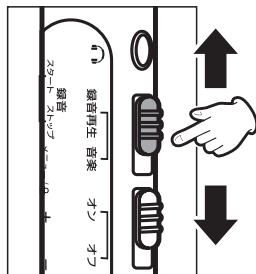
【ボイス録音/音楽ファイルの削除】

【音楽再生】

1 電源を入れます。

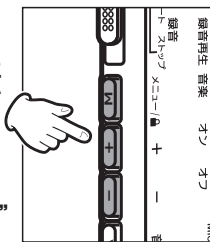
2 ボイス録音を削除する場合は録音再生/音楽切り換えスイッチを↑方向にスライドさせ録音再生モードにします。

音楽ファイルを削除する場合は録音再生/音楽切り換えスイッチを↓方向にスライドさせ音楽モードにします。



3 削除したいボイス録音ファイルを **+** または **-** ボタンで選択します。

4 **M** ボタンを2秒長押しすると“削除”“はい/いいえ”と表示されます。



5 **+** または **-** ボタンで“はい”を選択し、**M** ボタンを押すとファイルが削除されます。

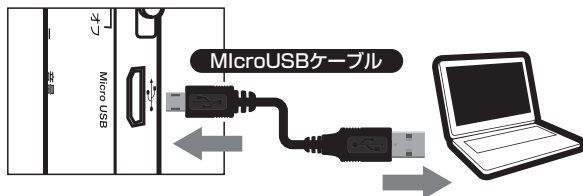
約8秒間放置すると録音/音楽再生モードに戻ります。

音楽ファイルのコピー方法

※音楽フォルダーの階層設定はできません。MUSICフォルダー内のみとなります。
・MUSICフォルダーに直接、音楽ファイルを入れてください。アルバム名などのフォルダーで入れると音楽再生できません。

※本機での再生可能音楽ファイルはMP3,WMA,WAVなどとなります。
※音楽データの作成方法は、お使いのパソコン、ソフトにより変わります。
お使いのパソコン、ソフトメーカーにご確認ください。

1 本体側面のUSBポートにMicro USBを差します。



2 パソコンのUSBポートにUSBプラグを差します。
パソコンでは“IC RECORDER”と認識されます。

3 PC⇒IC RECORDER⇒MUSICフォルダーに音楽ファイルを入れます。

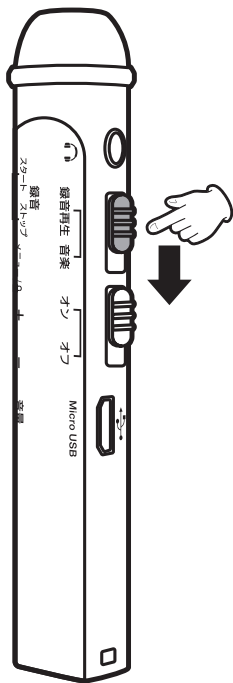
4 音楽ファイル転送後、本機をパソコンから取り外します。

Windowsの場合:タスクバーにあるハードウェア取り外しアイコンをクリックしてICレコーダーを取り外してください。

Macの場合:FinderのサイドバーのICレコーダーの取り外しアイコンをクリックしてください。

【音楽再生】

- 1 電源を入れます。
- 2 録音再生/音楽切り換えスイッチを↓方向にスライドさせ「音楽」にします。
- 3 「ボイス録音再生」の3～5の手順で操作を行います。(P13参照)

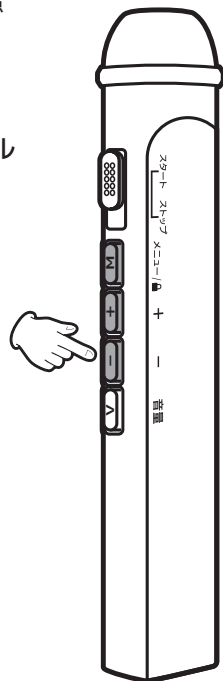


【A-B間リピート再生】

録音ファイルまたは音楽ファイルをお聞きになりたい部分を選びリピート再生を行う機能です。



- 1 電源を入れます。
- 2 録音ファイルまたは音楽ファイルを再生します。
- 3 リピート開始点(A)を **M** ボタンを押して決めます。画面に“A”が表示され“B”が点滅表示されます。
- 4 次にリピート終了点(B)を **M** ボタンを押して決定します。画面に“A-B”と表示されA-B間のリピート再生が始まります。
- 5 リピート再生を解除するには **M** ボタンを押します。



【ワイドFMラジオ】

イヤホンケーブルがFMラジオのアンテナとなっています。FMラジオをお聞きの際は必ずイヤホンをイヤホンジャックに挿してご使用ください。

FMラジオの切り換え

- 1 電源を入れます。
- 2 録音再生/音楽切り換えスイッチを↓方向にスライドさせ「音楽」にします。

音楽再生は停止状態にしてください。

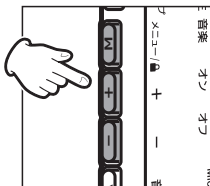
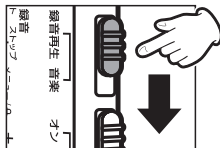
音楽再生中は **⏸** ボタンを押して一時停止状態にした後、**+** または **-** ボタンを押して停止状態としてください。

- 3 **M** ボタンを短く押すと“FM OFF”と画面に表示されます。

- 4 **+** または **-** ボタンを押すと“ON”に変わります。再度押すとOFFにループします。

- 5 “ON”の状態では **M** ボタンを押すとFMラジオに変わります。


- 6 FMラジオを終了するには **M** ボタンを2秒長押しします。



【ワイドFMラジオ】

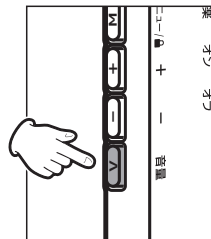
FM時の音量調整

※FMラジオ視聴時の音量調整は録音再生/音楽再生と異なります。

V ボタン2秒長押し  が点滅したら **+** **-** ボタンで音量を調整します。

※各種設定中10秒間操作を行わないと設定前画面に戻ります。

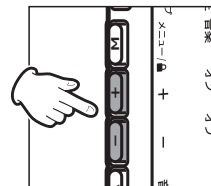
※詳しくはP10をご覧ください。



マニュアル選局

- 1 FMラジオを聴く1~5の操作を行います。(P19参照)

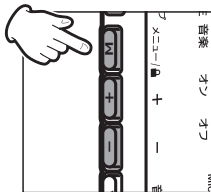
- 2 **+** または **-** ボタンで、聴きたい局を選局します。**+** **-** ボタンを押すと0.1MHz変わります。**+** **-** ボタンを2秒長押しすると受信できなかった局で止まります。



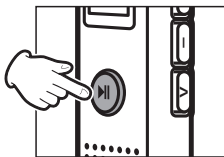
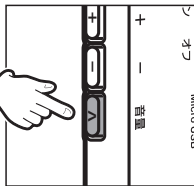
【ワイドFMラジオ】

自動選局

- 1 FMラジオを聴く1～5の操作を行います。(P19参照)
- 2 **M** ボタンを押します。
- 3 **+** または **-** ボタンで“選局”を選択し、**M** ボタンを押します。“はい/いいえ”と表示されます。
- 4 **+** または **-** ボタンで“はい”を選択し、**M** ボタンを押します。“選局中”と表示され選局できた局が表示されます。
- 5 **V** ボタンを押すとFMラジオに戻ります。
- 6 **▶** ボタンを押すごとに選局した局に移ります。



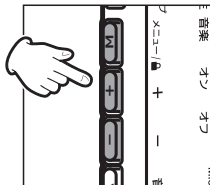
ディスプレイ表示



【ワイドFMラジオ】

ラジオ放送局のプリセット

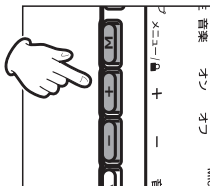
- 1 FMラジオを聴く1～5の操作を行います。(P19参照)
- 2 プリセットを行いたい放送局をマニュアル選局もしくは自動選局で選局します。
- 3 **M** ボタンを押し、**+** または **-** ボタンで“局保存”を選択し、**M** ボタンを押します。プリセット一覧が表示されます。



自動選局を行った場合は自動選局でプリセットをした放送局も表示されます。プリセット可能局数は1～40となります。

【ワイドFMラジオ】

4 **+** または **-** ボタンでプリセットをしたい番号を選択し **M** ボタンを押します。“はい/いいえ”と表示されます。



5 **+** または **-** ボタンで“はい”を選択し **M** ボタンを押します。“保存完”と表示されプリセットが完了します。



6 **▶** ボタンを押すごとに選局した局に移りま。

【ワイドFMラジオ】

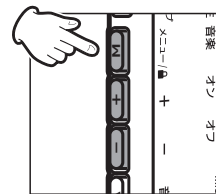
FMラジオ放送の録音

1 FMラジオを聴く1～5の操作を行います。(P19参照)

2 **M** ボタンを押します。

3 **+** または **-** ボタンで“FM録音”を選択し、**M** ボタンを押します。ラジオ放送の録音が始まります。

4 録音を終了するには、**V** ボタンを押します。ラジオ録音の終了と同時にラジオ録音したデータが自動的に保存されます。



ディスプレイ表示

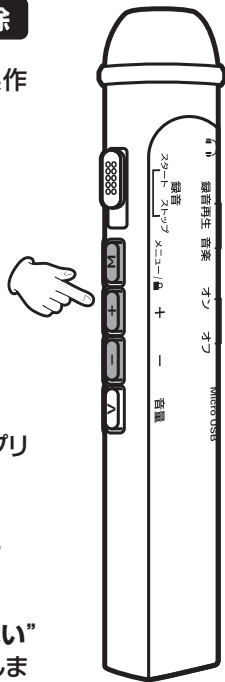


ラジオ録音したデータは、ボイス録音と同じフォルダーに保存されます。録音したデータを視聴するには【ボイス録音再生 P13】の手順で視聴してください。ファイル名は“RFM****.MP3”となります。

【ワイドFMラジオ】

プリセットラジオ放送局の削除

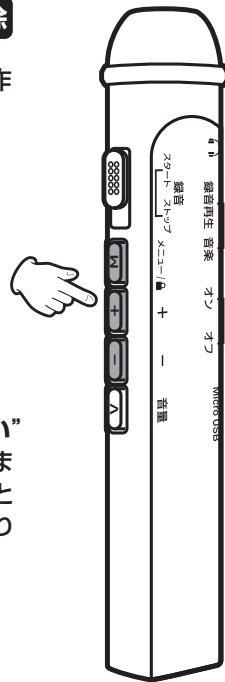
- 1 FMラジオを聴く1～5の操作を行います。(P19参照)
- 2 **M** ボタンを押します。
- 3 **+** または **-** ボタンで“削除”を選択し、**M** ボタンを押します。
- 4 **+** または **-** ボタンでプリセットしたラジオ局を選択し、**M** ボタンを押します。はい/いいえと表示されます。
- 5 **+** または **-** ボタンで“はい”を選択し、**M** ボタンを押します。削除が完了すると“OK”と表示され、ラジオモードに戻ります。



【ワイドFMラジオ】

プリセットラジオ放送局の全削除

- 1 FMラジオを聴く1～5の操作を行います。(P19参照)
- 2 **M** ボタンを押します。
- 3 **+** または **-** ボタンで“全削除”を選択し、**M** ボタンを押します。
- 4 **+** または **-** ボタンで“はい”を選択し、**M** ボタンを押します。削除が完了すると“OK”と表示され、ラジオモードに戻ります。



【設定】

録音時の設定や日時・言語設定が可能です。

1 電源を入れます。

2 録音再生/音楽切り換えスイッチを↑方向にスライドさせ録音再生にします。

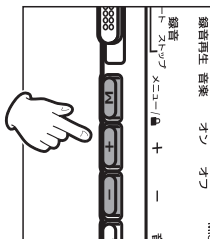
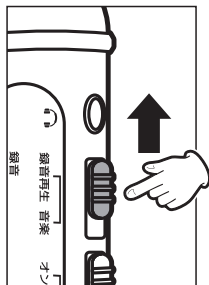
3 **M** ボタンを短く押します。

4 “録音 LED”と表示されます。

+ または **-** ボタンで ON/OFFを選択し、**M** ボタンを押すと決定となり次の項目に移ります。

・録音LED
(録音時のLEDの点灯設定)

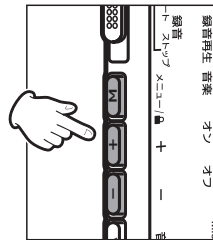
ON	録音LED点灯
OFF	録音LED消灯



【設定】

5 “録音方式”と表示されます。

+ または **-** ボタンで HQ/NR/PCMを選択し、**M** ボタンを押すと決定となり次の項目に移ります。



・録音方式
(録音フォーマットの設定)

NR	ノイズカット録音
HQ	高音質録音
PCM	最高音質録音

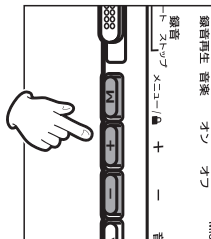
方式	拡張子	ビットレート	保存フォルダー
NR	WAM	384kbps	/RECORD/PCM
PCM		1536kbps	
HQ	MP3	128kbps	/RECORD/HQ
FM			

※PCMにて録音した際は、1時間毎に録音ファイルが区切られて作成されます。

※HQ/NRの場合は10時間毎の区切りとなります。

【設定】

- 6 “VA”と表示されます。
+ または - ボタンで
ON/OFFを選択し、M ボタ
ンを押すと決定となり次の項
目に移ります。



・VA オン/オフの設定

ON	VAオン
OFF	VAオフ

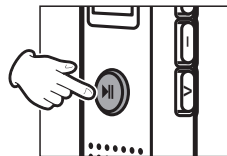
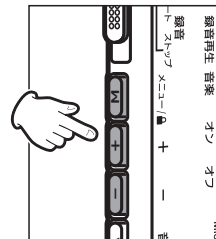
VA機能とは音に反応して自動で録音/一時停止をする機能です。
無音状態では一時停止をするのでメモリの節約になります。

【設定】

本機の時計、日付・時間を変更する方法を説明します。

- 7 XXXX
XX-XX
XX:XX:XXと表示されます。

- 1 **▶** ボタンを押します。
- 2 「年」表示が点滅します。
- 3 **+** または **-** ボタンを押し、
任意の「年」を選択します。
- 4 **▶** ボタンを押し決定します。
- 5 点灯表示が「月」へ移動します。
- 6 **+** または **-** ボタンを押し、
任意の「月」を選択します。



同様の操作を「秒」設定まで行います。

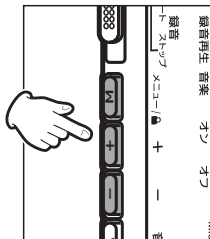
- 7 最後に **M** ボタンを押し決定
しますと、時計設定が完了し、
次の項目に移ります。

【設定】

8 “言語”と表示されます。

+ または **-** ボタンで言語を選択し、**M** ボタンを押すと決定となり次の項目に移ります。下記の3つから選択できます。

日本語/簡体/English/



9 “残時間”と表示され、

録音残量時間が表示されます。

10 **M** ボタンを押すと設定が終了します。

【故障かも…と思ったら】

電源が入らない	バッテリーが空の可能性があります。満充電になるまで本機を充電してください。
すぐに電源が切れてしまう	
動作しない	・リセットを行います。 M ボタンを長押しすると電源がOFFとなります。
パソコンに認識されない	・接触不良の可能性があります、USBケーブルを抜き差しし、しっかり挿入して下さい。 ・同梱のUSBケーブル又はデータ転送用ケーブルをご使用ください。市販の充電ケーブルでは音楽データの転送ができない場合があります。
録音したファイルが無い	録音方式により保存されるフォルダーが変わります。 "V"ボタン長押しでフォルダーを変えてお探してください。 詳しくはP14を参照ください。
音楽ファイルが再生出来ない	対応外の音楽フォーマットでは再生出来ません。 ・「著作権あり」設定された音楽ファイルは再生できません。 ・音楽フォルダーを階層にしていますか？ 音楽ファイルを直接"MUSIC"フォルダーに入れてください。
音が出ない	・音量がゼロで無いことを確認下さい。 ・イヤホン(ヘッドホン)が端子にしっかり挿されているか確認して下さい。

【アフターサービスとお問い合わせ】

修理を依頼される前に※P32ページの「故障かも・・・と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。確認しても症状が改善されない場合は、お買上げ店または弊社サポートセンターにご相談ください。

保証書を必ずご確認ください ※本機を分解すると、保証が無効になります。

保証書については、必ず「お買上げ日」と「正規販売店名」の記入があることを確かめてからお買上げ店よりお受け取りください。また、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はご購入日から1年間です。

弊社では、お客様からの「製品の使い方や仕様に関するご質問」「有償修理のご依頼」には対応しておりますが、保証期間内での「返品・交換・無償修理」は正規販売店経由でのみ行なっております。返品などをご希望の方は、ご購入された販売店までお問い合わせください。どうぞよろしくお願いたします。

修理をご依頼される場合

修理を依頼される前に※P32ページの「故障かも・・・と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。それでも症状が改善されない場合は、まず電源プラグを抜いてお買上げ店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理させていただきます。
※保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる場合、ご希望により有償修理させていただきます。

修理をご依頼される時にご準備いただきたい内容

- ・お客様の氏名/住所/電話番号
- ・製品名/型番/お買上げ日/お買上げ店
- ・故障または異常の内容(できるだけ詳しく)

本製品に関するお問合せおよび修理に関するお問合せ

株式会社STAYERホールディングス

☎ 0120-810-946 ☎ 03-5315-4565 (平日 10:00～12:00 / 13:00～17:00)

※営業時間外はメールにてお問い合わせください。

[HP] <http://www.stayer.co.jp> [Eメール] support@stayer.co.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地2 TRビル6F

【製品仕様】

画面サイズ	FSTN LCM(25 × 10)			
記録媒体	内蔵メモリ 8GB			
音楽形式	MP3, WMA, WAV			
	FLAC, APE, AAC (96kHz以上未対応)			
音声録音形式	MP3 (128kbps)			
	リニアPCM (WAV 1536kbps)/(WAV 384kbps)			
内蔵バッテリー	250mAh リチウムバッテリー			
内蔵バッテリー充電時間	約3時間			
最大録音時間 (内蔵メモリ 8GB)	フォーマット	録音可能時間	録音可能ファイル数 ※各フォーマット 200ファイル保存可能	
	HQ (MP3 128kbps)	142時間	200ファイル	
	NR (WAV 384kbps)	48時間	200ファイル	
	リニアPCM (WAV 1536kbps)	12時間	200ファイル	
	FMラジオ録音 ※HQ録音のみ対応	142時間	200ファイル	
バッテリー 連続使用時間	フォーマット	連続録音時間	連続再生時間 イヤホン スピーカー	
	HQ (MP3 128kbps)	13時間	6時間 4時間	
	NR (WAV 384kbps)	14時間	6時間 4時間	
	リニアPCM (WAV 1536kbps)	16時間	6時間 4時間	
	FMラジオ録音 ※HQ録音のみ対応	6時間	6時間 4時間	
	MP3, WMA, WAV	—	20時間 5時間	
	FLAC, APE, AAC (96kHz以上未対応)	—	20時間 5時間	
	ワイドFMラジオ	76.0MHz～108.0MHz		
	内蔵マイク	φ9.7mmコンデンサーマイク		
	スピーカー	24mm×15mm 8Ω/Q.7W		
イヤホンジャック	φ3.5mmステレオジャック			
重量	60g			
寸法	W108 × L18 × H13mm			
対応OS	Windows 7, 8, 10/Mac			
付属品	取扱説明書(保証書付き)			
	USBケーブル イヤホン スタンド			

保証書

商品名	IC レコーダー マイク型	商品型番	
お客様	お名前 様		
	お住所 〒 -		
	電話番号 () -		
お買上げ日		販売店名	
年 月 日			
保証期間(お買上げ日から)		電話番号 () -	
本体6ヶ月			

ご注意

弊社では、お客様からの「製品の使い方や仕様に関するご質問」「有償修理のご依頼」には対応しておりますが、保証期間内での「返品・交換・無償修理」は正規販売店経由でのみ行なっております。返品などをご希望の方は、ご購入された販売店までお問い合わせください。どうぞよろしくお願いいたします。

1.取扱説明書、注意事項に従った正常な使用状態で、お買上げ後6ヶ月間、本製品が万一故障した場合は、本保証書を製品に添付のうえ弊社修理受付窓口までお送りいただくか、表記のお買上げ店まで領収書と共にご持参いただければ無料で修理致します。この場合交通費、送料および諸掛りはおお客様のご負担となります。またお買上げ店と当社間の運賃諸掛りにつきましても一部ご負担いただく場合があります。

2.保証期間中でも次の場合は有料修理となります。

- (1) 取扱い上の不注意、誤用、乱用による故障及び損傷
- (2) 不当な修理、改造、分解、掃除、異常電圧に原因する故障
- (3) 火災、地震、水害などの天災地変、公害による故障及び損傷
- (4) 保管上の不備、手入れの不備による故障
- (5) 保証書の提示がない場合及び必要事項(購入日、販売店名)の記入がない場合
- (6) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

(This warranty is valid only in JAPAN)

3.保証書の再発行は致しませんので大切に保管してください。

4.本保証書の表示について、ご不明な点は弊社までお問合せ下さい。

STAYER